

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社ミライ・シア

② 施設・事業所情報

名称：アスク川崎西口保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：梅原 千英利	定員（利用人数）：60名
所在地：神奈川県川崎市幸区大宮町1310ミュージア川崎1階	
TEL：044-520-8025	ホームページ： https://www.nihonhoiku.co.jp/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 2010年4月	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社日本保育サービス	
職員数	常勤職員：12名 非常勤職員：11名
専門職員	保育士：13名 調理師：2名
	栄養士：2名 幼稚園教諭：10名
施設・設備の概要	保育室：4室 調理室：1室
	事務室：1室 相談室：1室
	トイレ：2か所 園庭：無し

③ 理念・基本方針

【グループ運営理念】

- ①安全&安心を第一に保育・育成を実施します
- ②いつまでも思い出に残る施設となるよう日々の保育を大切にします
- ③職員が楽しく働けることでこどもたちを笑顔にします
- ④地域とつながり支え合う施設として社会に貢献します
- ⑤常に時代が求める子育て支援を実践し続けます

【保育理念】

「未来(あす)を生きる力を培う」自分らしく生きる道を歩み、どんな時代にも紺応で
きる資質と能力を培います。

【保育方針】

一人ひとりに心をかけ、愛情を注ぎ、成長に合わせたきめ細やかな保育を行うこと
で、変化の激しいこれからの社会を生き抜くための力の、“生涯にわたる生きる力の
基礎”を育みます。

●自らの伸びようとする力を支えます●五感を養って感性を豊かにします●後伸びす
る力を育みます

④ 施設・事業所の特徴的な取組

- ・多彩な学習プログラム…英語、体操、音楽、STEAMS保育、食農、食育、SPGS（ペットボトルのキャップ集め）に力を入れている。
- また、園独自の取り組みで音楽に乗り楽しく身体を動かすリズム体操を行い、保育にメリハリをつけていく。
- ・園庭はないが、その日の天気や子供の体調によって、近隣にあるたくさんの公園で行き先を選ぶなど戸外活動が充実している。
- 雨の日や暑い日もビルインの施設の為、ミュージア内を散歩して気分転換している。
- ・ミュージアのイベント、保育園のイベントを互いに参加、協力して交流を深める。

(夏まつり、お楽しみ会、ハロウィン、不審者訓練など行事に協力いただき充実したイベントになっている)

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和5年8月1日（契約日） ～ 令和6年3月21日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	9回（平成29年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

1. 保育環境を生かした活動と健康な身体づくりの環境を整備しています

園舎は商業施設の一角にあるため園庭はありませんが、この環境を生かした保育活動を取り入れ、子どもが楽しく、様々なことを体験する機会となっています。園周辺には多くの公園があり、天候や子どもの体調に合わせて公園を選び、四季折々の自然に触れたり、体を思い切り動かせるように取り組んでいます。雨の日には園がある商業施設内を散策したり、階段を上り下りするなど体を十分に動かせるようにしています。また商業施設内のイベントには積極的に協力し、子どもは様々な社会体験をする中で地域の人たちと接する機会となっています。園の特長である保育プログラムでは、専任講師による体操、ダンス等の体全体を使って行うプログラムのほか、園独自の取組として2～5歳児はリズム体操を行っています。職員がピアノを弾き、それに合わせて子どもたちは順番に柔軟性を高める体操を楽しみながら行うとともに、心身の成長を促し、異年齢児が関わりを深め、社会的ルールや態度を身に付けています。

2. 園のある商業施設の環境をうまく利用した取り組みがあります

園は駅前にある大型の商業施設内に位置し、その環境をうまく利用した取り組みを今回の評価で確認することができました。商業施設で開かれるイベントに参加したり、ハロウィンでは店舗と協力して子どもたちが仮装パレードをしています。安全に備えて行う避難訓練は防災センターの協力を得ることができています。季節ごとに子どもたちの製作品を展示することもあります。

3. 園内及び外部研修のさらなる充実を期待します

法人には等級別研修、自由選択研修、年齢別研修等があり、職員の育成が行われています。しかしながら外部研修についてはZoomでの研修には参加していますが、あまり参加できていないのが現状です。園内研修については「地域の虫の生態を調べる」等のテーマで開催していますが、十分とは言えません。職員が参加できるようにシフトを調整し、職員一人ひとりの持つ能力やスキル、興味に応じた研修に参加できるように整備することを期待します。

4. 中・長期計画及び事業計画の策定の過程に職員も参画し、計画の内容を全体で共有することが望めます

法人所定の書式を使い、園の中・長期計画と事業計画を策定しています。これらの計画は園長と主任、リーダーが検討、決定しており、その過程に職員が参画していませんでした。計画を策定する過程において、職員の視点からも課題の抽出をして、その解決に取り組むことは保育現場の質の向上につながると考えられます。また、計画を共有することで園全体でやるべきことが明確になり、チームワークの発揮にもつながることが想定されます。計画に関して策定の段階から職員が参画し、全体で共有することが望めます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

アスク川崎西口保育園はお子さん達の「やりたい」という気持ちを大切に「毎日保育

園行くの楽しみ。」と思える保育園を目指しています。また職員も保育を楽しみ子どもの大切な5年間に関われる事に誇りをもって働いています。今回更なる保育の向上を目指し第三者評価を受けました。準備の段階から様々な分野、視点から客観的に保育や環境を見つめ直し、自己評価する事の大切さを感じました。今回の評価を受け課題となる項目が明確になりました。改善点につきましては職員会議で改善方法をまとめ実践して参ります。そしてこれからも子どもの人権や主体性を尊重し、職員、保護者、地域社会と力を合わせて子どもの視点にたった保育を行い、子ども達が「どんな時代でも自立できる」「なりたい自分になれる」様に子どもと一緒に考え子ども達の笑顔がいっぱいの保育を目指して参ります。保護者の皆様にはお忙しい中アンケートにご協力頂き有り難うございました。園運営は園と保護者の方が協力しあって成り立つものだと考えています。頂戴したご意見、評価は職員の励みや課題に繋がります。今後も保護者の皆様と一緒に（子どもたちの笑顔のために…）何が出来るかを考え育ちを見守りサポートして参りたいと思います。また評価機関の皆様には様々なご教示を頂き有意義な機会を得られましたことに感謝いたします。誠に有難うございました。この場をお借りしてご協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

⑧第三者評価結果
別紙2のとおり